

私たちの活動紹介

「荒川クリーンアップ大作戦」

本会では、毎年2回荒川流域の水辺の環境を守り・育む環境保全活動を行っています。

荒川流域の6か所にわかれて、地元の企業、団体、地域の町内会はじめ荒川を管理する国土交通省、福島県、福島市の行政機関のご協力のもと、下流の信夫橋から上流の荒川大暗渠砂防堰堤の延長約13kmで清掃活動を行っています。

毎回60団体以上、約600名を超える皆様方にご参加をいただいています。



除草等ごみの収集

「あらかわ自然楽校」

<あらかわ歴史探訪会>

荒川流域の史跡を訪ね、ふるさとの歴史を歩きながら学んでいます。同探訪会は毎年、荒川流域の魅力を再発見しようと下流域から順次実施しています。現地を見て、聞いて、学べる楽校です。



<荒川の秘境・天沼のへつり探訪会>

土湯温泉下流にある「天沼のへつり」は、荒川のV字型溪谷が巨石によって流れが狭隘になり独特の景観を形成しています。水量の少ない時期に探訪会を実施しています。



「外来植生調査」「河川パトロール」

本事業は、国土交通省福島河川国道事務所の委託事業で、定期的に結果報告をしています。

外来植生調査は、年1回、荒川流域の下流域・八木田橋から信夫橋までのアレチウリとセイタカアワダチソウの繁茂状況等を調査しています。

河川パトロールは5月から3がつまで、荒川上流の小富士橋から信夫橋まで、河川施設損傷の有無、不法投棄、河川利用状況などを確認しています。

これからも河川環境を注意して見守っていきます。



河川パトロール時のゴミ拾い

「水質・植物調査」

本会独自に、毎年2回、荒川桜づつみ河川敷、荒川橋右岸、地藏原堰堤の3か所で水質の状況、植物の状況を調査しています。



「河川浄化作業 小富士橋堤防の草刈り」

河川浄化の一環として、年2回小富士橋右岸の除草作業を行っています。

小富士橋右岸周辺は、水林自然林に隣接し、先人が残した江戸時代の「霞堤」をはじめ、土木遺産である「地藏原堰堤」に向かう入り口にあたる場所です。

これらの活動は、荒川流域でリフレッシュされる方々の健康づくりに少しでも役立てています。



「荒川桜並木の手入れ」

環境保全活動の一環として荒川流域の桜の枝の剪定など行っています。



「ウォーキングに参加協力」

あらかわ・ふるさとの川ウォーキングに参加協力、西信中学校生徒の案内補助をしています。



「サマーショートボランティアスクール」に参加・協力（高校生の学びと体験を支援）

本会では、毎年福島市社会福祉協議会主催「サマーショートボランティアスクール」に参加し、高校生らの学びと体験を支援しています。

ゴミ拾いなど清掃活動をしながら、荒川の自然・歴史について、会員と交流、学びと体験を行っています。



「学習会など」

福島市社会福祉協議会「ふれあい広場」 道の駅ふくしまに活動紹介ブース



荒川づくり協議会活動や荒川土木遺産などを紹介しています。

荒川を知り・荒川から学ぶ



一般成人を対象とした荒川学習会の様子



親子自然観察会（学習センター共催）の様子